



# 中国における居住者・非居住者個人の 個人所得税の計算について

2023年7月

上海華鐘コンサルタントサービス会社  
納税業務部 陳 蓓麗  
(HP <https://www.shcs.com.cn>)

上海華鐘コンサルタントサービス有限公司

納税業務部 部長 **陳 蓓麗**



2003年 中国上海復旦大学卒業（統計学専攻）

2004年 華鐘コンサルティング入社

入社から現在まで、一貫して個人所得税関連業務に従事

2019年3月 納税業務部新設、部長に就任

＜納税業務部の主要業務＞

- ・ 個人所得税の納税代行業務
- ・ 個人所得税関連のコンサルティング業務
- ・ 給与支払代行業務 など

非居住者、居住者の個人所得税計算例

手取り給与に関する個人所得税計算例

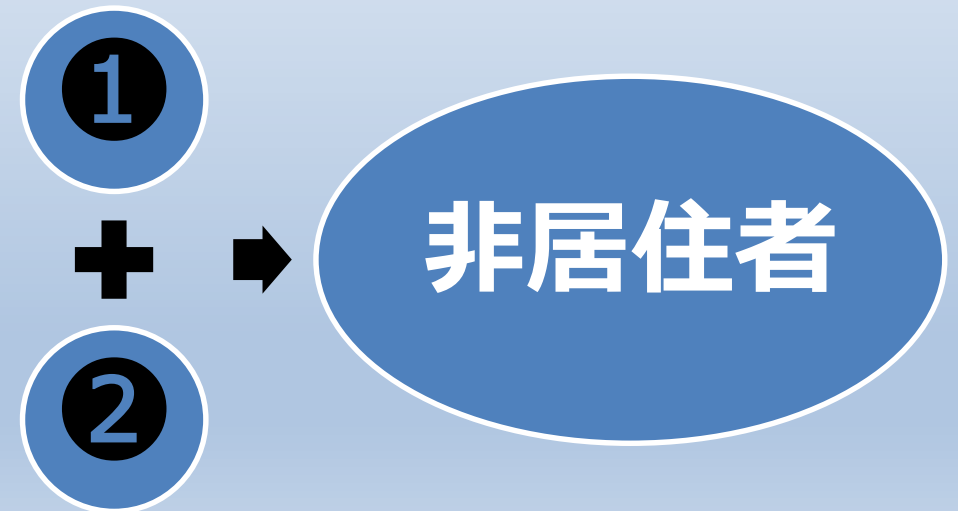
業務のご紹介

# 非居住者としての納税身分の判断

非居住者：①住所を持たない

≒外国人か、身分証を持たない海外永住中国人

AND ②居住期間<183日  
(一納税年度)



## 課税所得額

= 月次給与 - 月次基礎控除 - 免税所得

## 個人所得税

= 課税所得額 × 月次税率 - 月次速算控除額

田中さんは  
本社から派遣され上海に駐在しています。

月給は27,000元（約54万円）  
家賃10,000元は会社負担

## 非居住者の場合：

$$\text{課税所得額} = 37,000 - 5,000 - 10,000 = 22,000$$

$$\text{個人所得税} = 22,000 \times 20\% - 1,410 = 2,990$$

## 2024年（外国人向け免税優遇政策失効の場合）

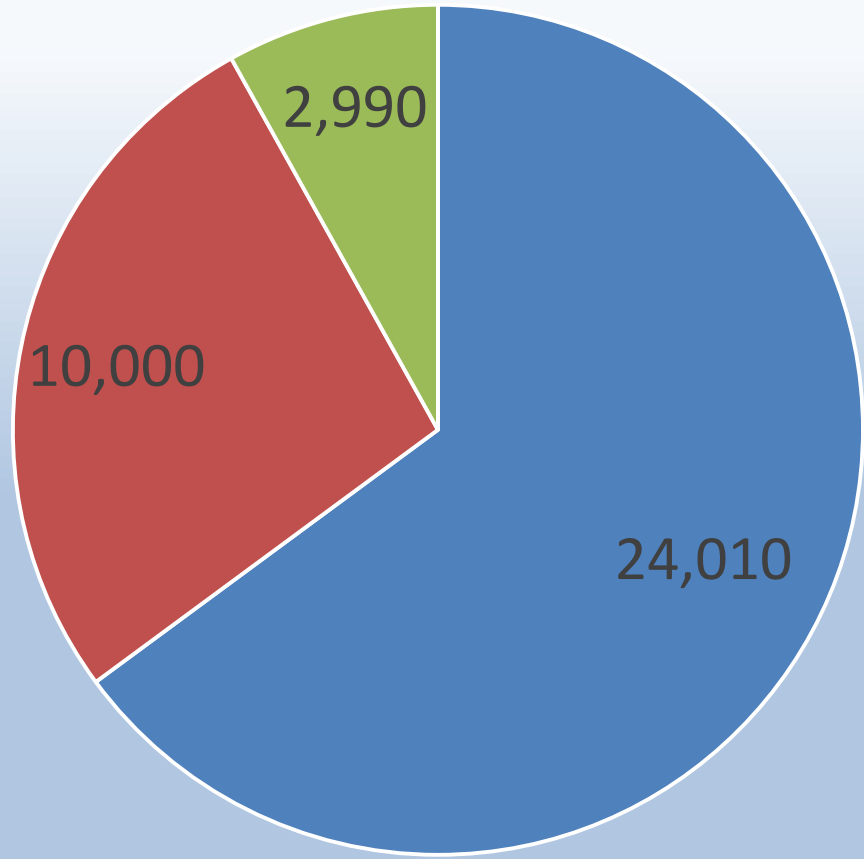
$$\text{課税所得額} = 37,000 - 5,000 = 32,000$$

$$\text{個人所得税} = 32,000 \times 25\% - 2,660 = 5,340$$

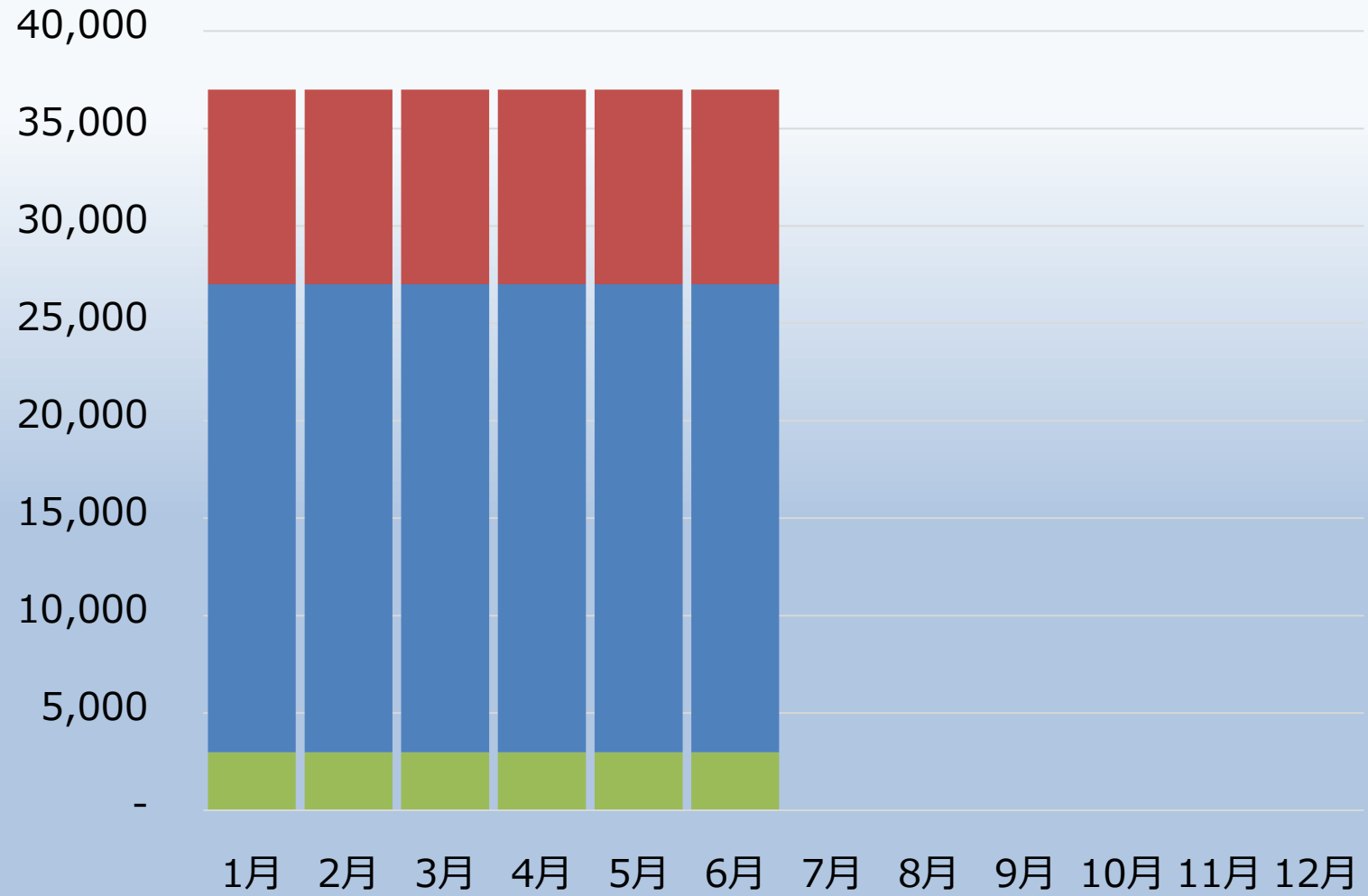
$$\underline{\text{現行との比較}} : 5,340 - 2,990 = 2,350$$

ランク	月次課税所得額 (税込)	税率 (%)	速算控除額
1	3,000元未満	3	0
2	3,000元-12,000元	10	210
3	12,000元-25,000元	20	1,410
4	25,000元-35,000元	25	2,660
5	35,000元-55,000元	30	4,410
6	55,000元-80,000元	35	7,160
7	80,000元以上	45	15,160





■ 手取り給与 ■ 住宅家賃 ■ 個人所得税



■ 個人所得税 ■ 手取り給与 ■ 住宅家賃

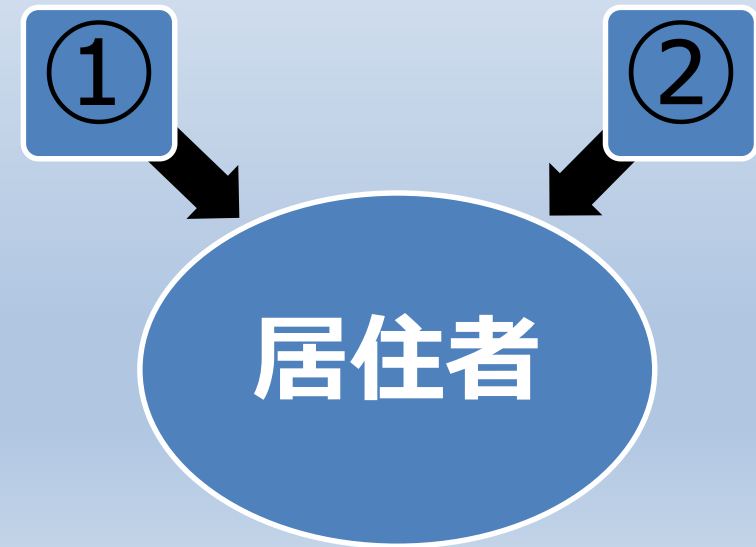
# 居住者としての納税身分の判断

居住者：①住所がある

≡中国籍で中国の身分証を有する者

OR ②居住期間 $\geq$ 183日

(一納税年度)



## 課税所得額

=年間総合所得-年間基礎控除-免税所得  
-特別控除-特別付加控除

## 個人所得税

=課税所得額×年間税率-年度速算控除額

## 前納段階の計算式：

### 累計課税所得額

= 累計給与所得 - 累計基礎控除 - 累計免税所得 - 累計特別控除  
- 累計特別付加控除

### 当月の個人所得税前納額

= 累計課税所得額 × 税率 - 速算控除額 - 前納済個人所得税額

田中さんは  
本社から派遣され上海に駐在しています。

月給は27,000元（約54万円）  
家賃10,000元は会社負担

## 居住者の場合：

### 前納段階：

1月：累計課税所得額 =  $37,000 - 5,000 - 10,000 = 22,000$

個人所得税 =  $22,000 \times 3\% - 0 = 660$

2月：累計課税所得額 =  $37,000 \times 2 - 5,000 \times 2 - 10,000 \times 2 = 44,000$

個人所得税 =  $44,000 \times 10\% - 2,520 - 660 = 1,220$

...

12月：累計課税所得額 =  $37,000 \times 12 - 5,000 \times 12 - 10,000 \times 12$

=  $264,000$

個人所得税 =  $264,000 \times 20\% - 16,920 - 31,480 = 4,400$

ランク	年間課税所得額 (税込)	税率 (%)	速算控除額
1	36,000元未満	3	0
2	36,000元-144,000元	10	2,520
3	144,000元-300,000元	20	16,920
4	300,000元-420,000元	25	31,920
5	420,000元-660,000元	30	52,920
6	660,000元-960,000元	35	85,920
7	960,000元以上	45	181,920

## 前納段階：

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
660	1,220	2,200	2,200	2,200	2,200	3,200	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	<b>35,880</b>

## 居住者の年次合計：

課税所得額 =  $37,000 \times 12 - 60,000 - 10,000 \times 12 - 0 - 0 = 264,000$

個人所得税 =  $264,000 \times 20\% - 16,920 = 35,880$

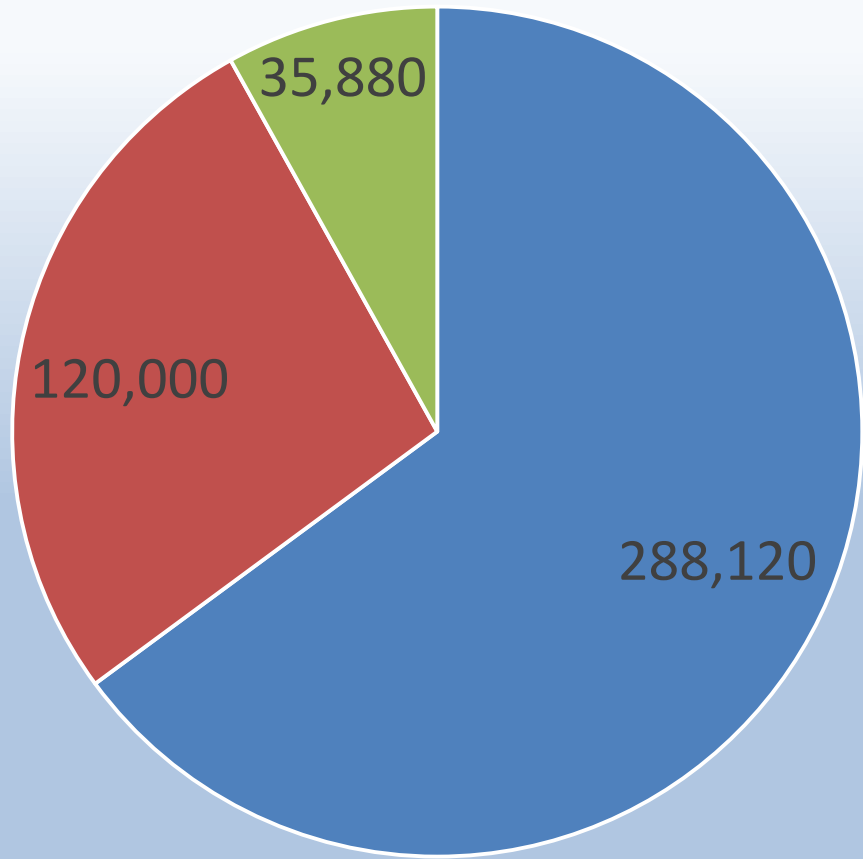
### 2024年（外国人向け免税優遇政策失効の場合）

課税所得額 =  $37,000 \times 12 - 60,000 - 0 - 1,500 \times 12 = 366,000$

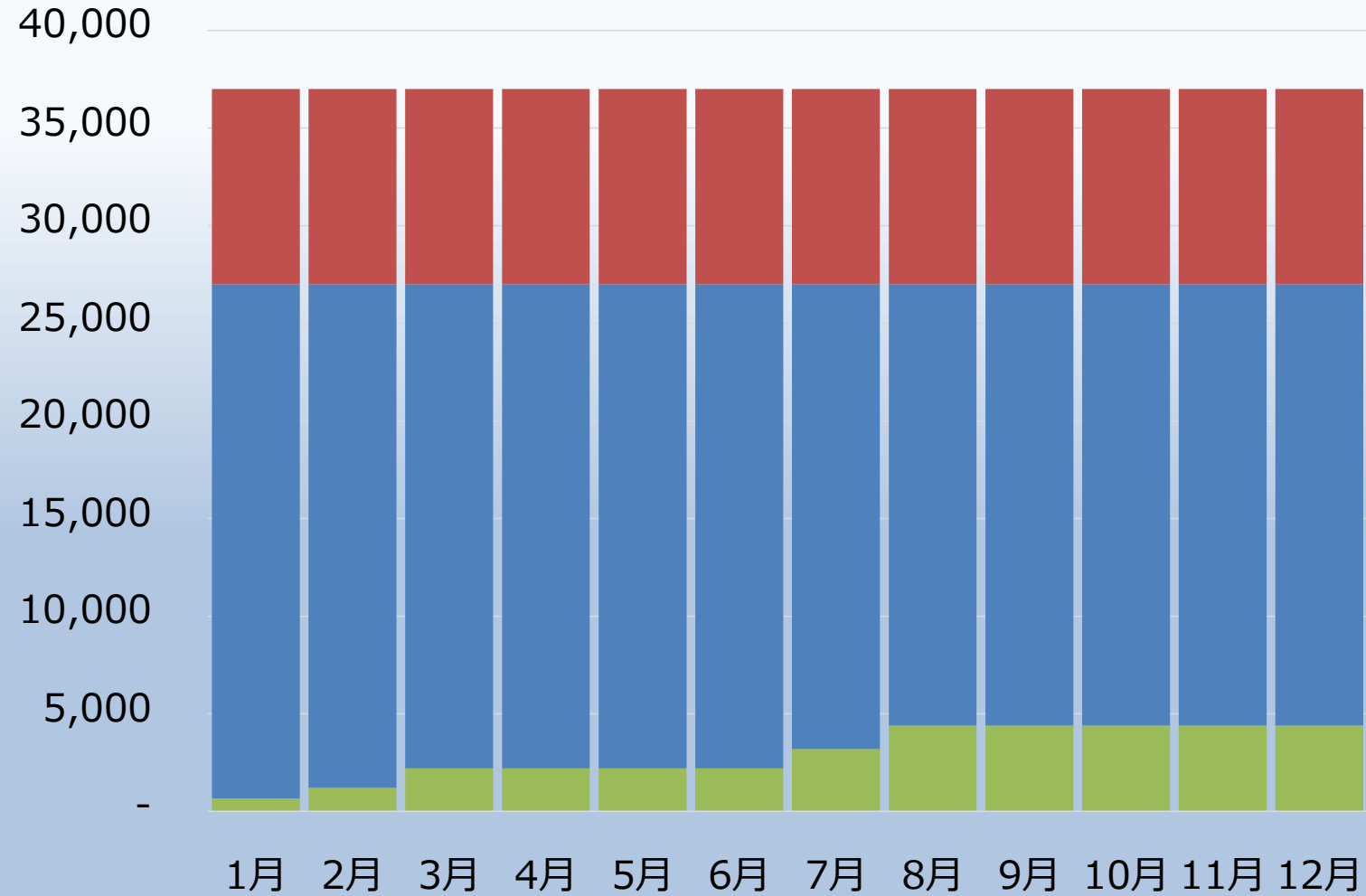
個人所得税 =  $366,000 \times 25\% - 31,920 = 59,580$

現行との比較： $59,580 - 35,880 = 23,700$  ( $23,700 / 12 = 1,975$ )



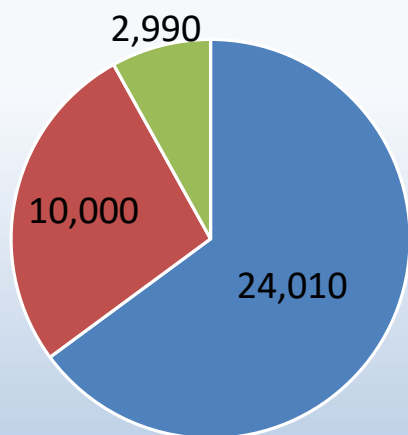


■ 手取り給与 ■ 住宅家賃 ■ 個人所得税

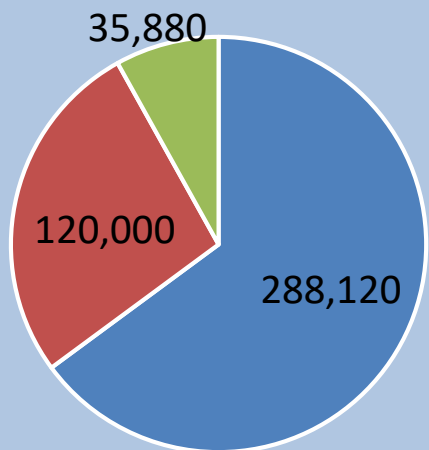


■ 個人所得税 ■ 手取り給与 ■ 住宅家賃

## 非居住者



## 居住者



■ 手取り給与 ■ 住宅家賃 ■ 個人所得税



■ 個人所得税 ■ 手取り給与 ■ 住宅家賃

田中さんは、本社から派遣され上海に駐在しています。  
月給は27,000元（約54万円）  
家賃10,000元は会社負担

6月に勤務を終え、日本へ帰国します。

1. 6月25日のフライトで帰国すると、同年度の中国居住日数は183日未満
2. 7月10日のフライトで帰国すると、同年度の中国居住日数は183日以上

## 非居住者（ケース1）

課税所得額 =  $37,000 - 5,000 - 10,000 = 22,000$

個人所得税 =  $22,000 \times 20\% - 1,410 = 2,990$

1-6月の個人所得税総額 =  $2,990 \times 6 = 17,940$

## 居住者（ケース2）

前納段階：

1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
660	1,220	2,200	2,200	2,200	2,200	10,680

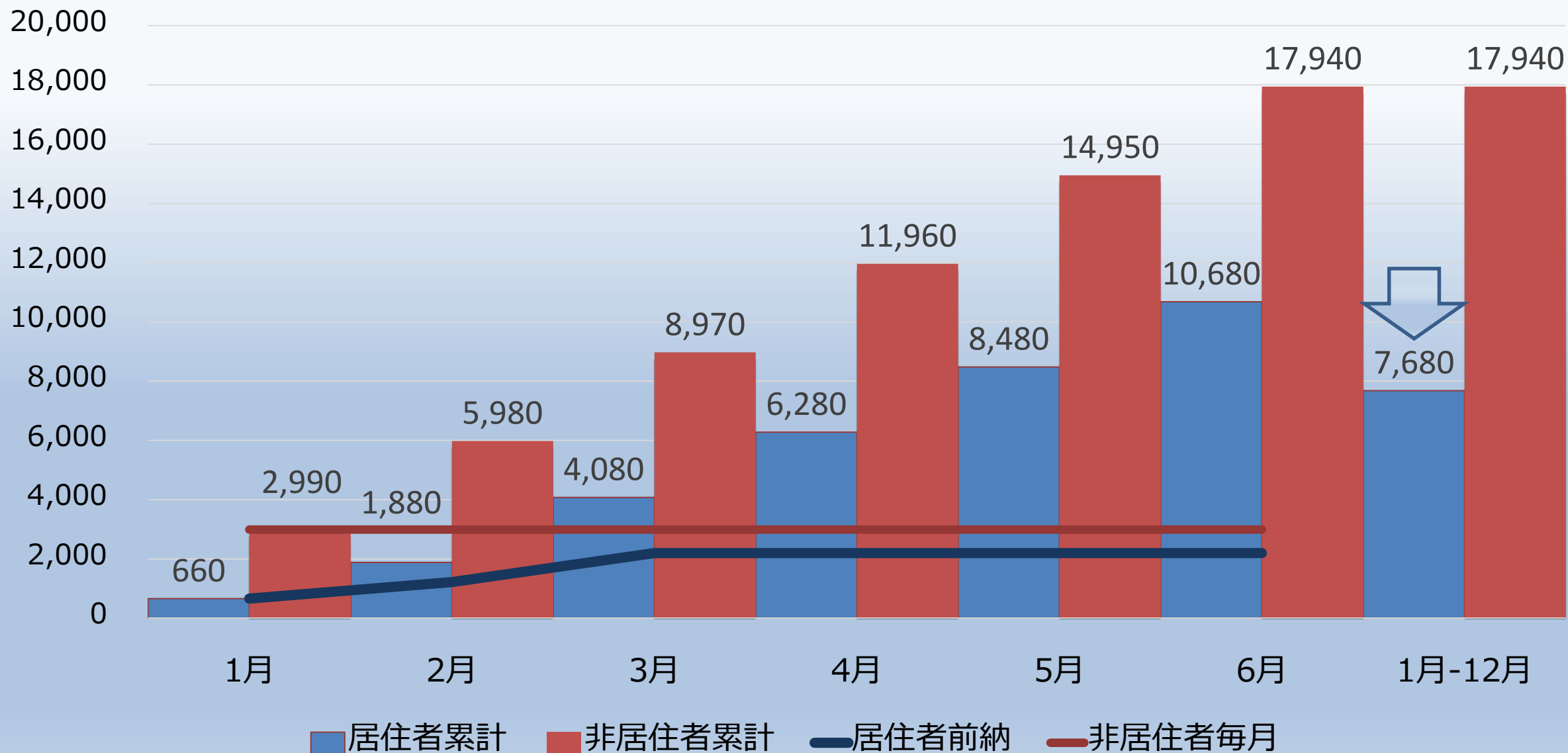
確定申告：

課税所得額 =  $37,000 \times 6 - 60,000 - 10,000 \times 6 - 0 - 0 = 102,000$

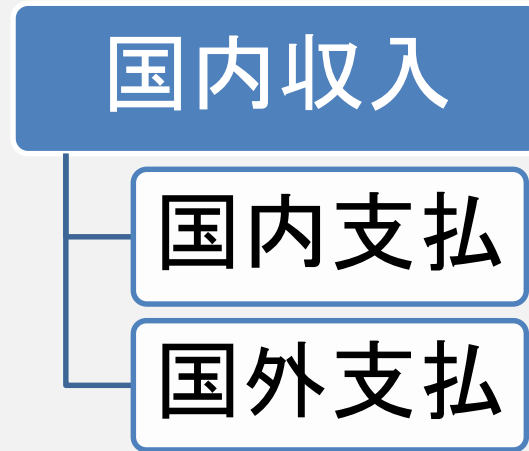
1-12月，個人所得税の総額 =  $102,000 \times 10\% - 2,520 = 7,680$

確定申告で還付される額：  $10,680 - 7,680 = 3,000$

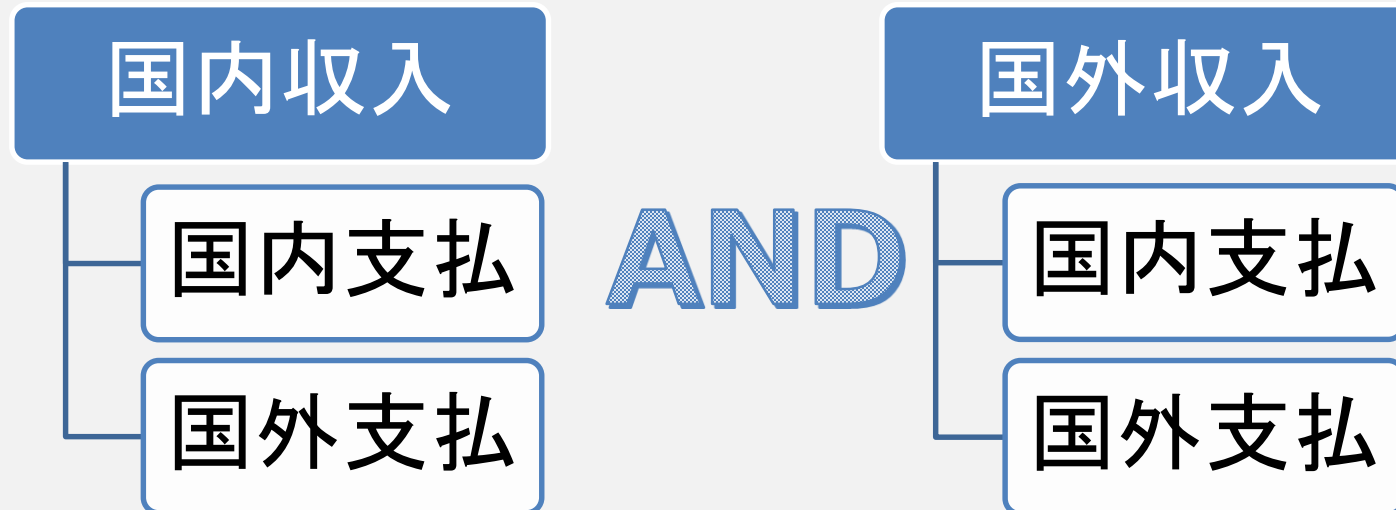
# 非居住者と居住者の個人所得税計算の比較



## 非居住者



## 居住者

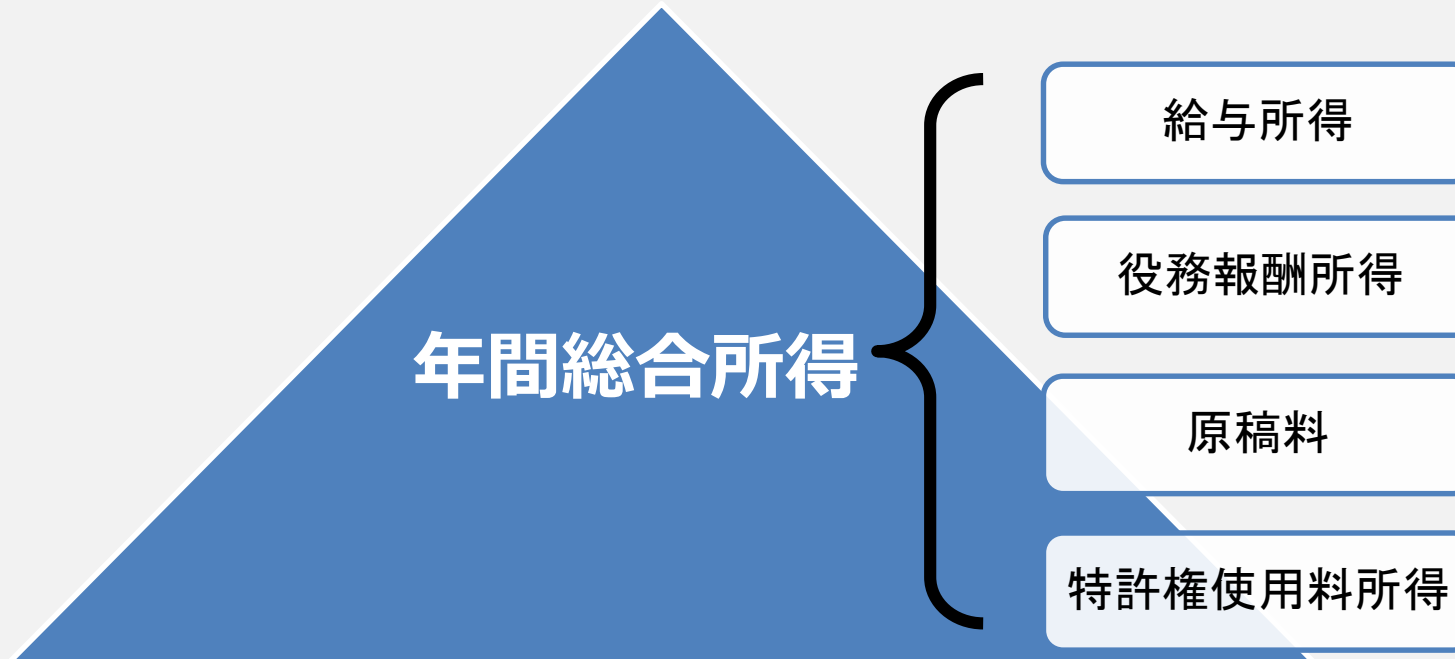


- 納税義務が異なる

## 非居住者



## 居住者



- 所得項目が異なる

## 非居住者

月次基礎控除=5,000元

## 居住者

年間基礎控除=60,000元

- 基礎控除が異なる



## 非居住者

8項目の免税

## 居住者

特別控除

特別付加控除 **OR** 8項目の免税

- 優遇の使用方法が異なる

## 非居住者

月度税率表

## 居住者

年間総合所得税率表

- 税率表が異なる

## 非居住者

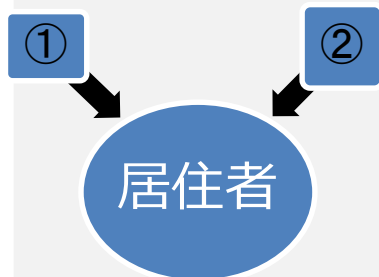
月次

## 居住者

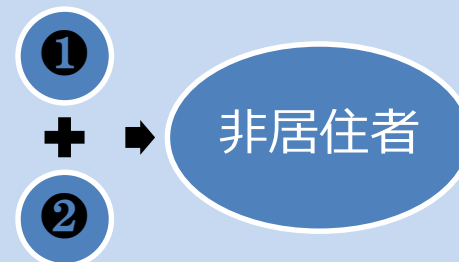
年間

- 計算期間が異なる

**居住者：①住所がある**  
**OR ②居住期間 $\geq$ 183日**  
**(一納稅年度)**



**非居住者：①住所を持たない**  
**AND ②居住期間 $<$ 183日**  
**(一納稅年度)**

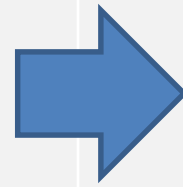


住所：習慣性居住

居住日数：0-24時 1日の全ての時間を中国で滞在する場合「1居住日数」と計算する。

居住年数の計算起点：2019年から計算を開始し、2018年以前の年数はリセット  
一自然年数内に連続30日以上出国すれば、それ以前の連続年数はゼロにリセットされ、新たに計算開始。

これまで非居住者として申告を行って来たが、居住者としての申告に変更する必要がある場合



**年度確定申告を行う**  
(申告日：翌年3月1日-6月30日)

これまで居住者として申告を行って来たが、非居住者としての申告に変更する必要がある場合



**居住⇒非居住の  
転換手続きが必要**  
(申告日：翌年1月15日まで)



非居住者 月次手取り収入が15,150元（303,000円）

**課税所得額 = (手取り収入 - 基礎控除 - 速算控除額) / (1 - 税率)**

**個人所得税 = 課税所得額 × 税率 - 速算控除額**

課税所得額 = (15,150 - 5,000 - 210) / (1 - 10%) = 11,044.44

個人所得税額 = 11,044.44 × 10% - 210 = 894.44

検算：税込み収入 = 課税所得額 + 基礎控除

= 11,044.44 + 5,000 = 16,044.44

= 手取り収入 + 個人所得税

= 15,150 + 894.44 = 16,044.44 (元) (320,889円)

# 非居住者の個人所得税月次税率表

ランク	月次課税所得額 (税込) (元)	税率 (%)	速算控除額	税金 (元)	月次課税所得額 (税別) (元)
1	3,000未満	3	0	90未満	2,910未満
2	3,000-12,000	10	210	90-990	2,910-11,010
3	12,000-25,000	20	1,410	990-3,590	11,010-21,410
4	25,000-35,000	25	2,660	3,590-6,090	21,410-28,910
5	35,000-55,000	30	4,410	6,090-12,090	28,910-42,910
6	55,000-80,000	35	7,160	12,090-20,840	42,910-59,160
7	80,000以上	45	15,160	20,840以上	59,160以上



- 申告代行
- 個人所得税の  
計算、照合
- 居住者確定申告
- 居住者から  
非居住者への  
転換手続



- 駐在員事務所の  
設立・変更・閉鎖
- 駐在員事務所の  
会計記帳代行

## 個人所得税申告支援業務

- 中国各拠点から駐在員の方々の個人所得税に関する資料をご提供頂く
- 日本語対応可

お客様から  
データを頂く

- 日本本社のご担当者に計算結果をご報告
- 日本語対応可

計算して  
ご報告

- 税務局で個人所得税の申告手続きを行う
- 税金を立て替える

申告を行う

- 申告表、納税証明等をお客様に提出する
- 税金立替え分をお客様に請求する

結果をご報告

**ご清聴ありがとうございました。**

Shanghai Huazhong Consulting Service Co., Ltd.